

令和4年度宇和島市地域支援協議会 全体会 会議概要

【開催日時】 令和5年3月13日（月） 15：00 ～ 16：45

【開催場所】 宇和島市役所 地下会議室

【出席者】 委員13名（代理出席2名を含む） ※欠席3名
相談支援事業所（相談支援専門員）7名
事務局 8名

【内 容】

- 1 開 会
- 2 委員紹介
- 3 会長及び副会長の選任
- 4 議 事
 - (1) 宇和島市の障がい福祉を取り巻く状況について ……事務局説明
 - (2) 令和4年度活動報告 ……事務局及び各専門部会長報告
 - (3) 令和4年度重点的取組について ……事務局報告
 - ① 地域生活支援拠点等の整備について
 - ② 発達支援センター整備について
 - (4) 令和5年度活動方針(案)について ……事務局及び各専門部会長報告
 - (5) 意見交換

〈質疑応答・意見〉

- 委 員：心身障害者扶養共済制度に加入しているが、この制度について、誰が、どのように周知しているのか。
- 事務局：福祉課では、療育手帳や精神障害者保健福祉手帳交付の際、手帳に関わる福祉制度・サービスとして、当制度についても情報提供しており、広報パンフレットの掲示等で周知を図っている。
- 委 員：身体障害者手帳保持者の高齢化が進んでいるとのことだが、その中の年代別手帳保持者数について、教示いただきたい。
- 事務局：身体障害者手帳保持者数は、令和4年4月1日現在、18歳未満35人、18～64歳703人、65歳以上2,675人で、高齢者が多く手帳を所持している。
- 委 員：年代により、ニーズの違いがあると思われる。どのようなニーズがあるのかを把握することが障がい福祉において必要と考える。
- 委 員：親亡き後については、障がい当事者も高齢化しており、色々な問題を抱えている。
- 委 員：災害時避難行動要支援者制度に協力とあるが、実施主体はどこなのか。

事務局：市が主体となり実施している。

委員：要支援者はどの程度いるのか。

事務局：令和4年12月現在、約4,000人。そのうち、自分の情報を外部に伝えて良い人は800～900人弱。名簿は、市が高齢者で介護の必要な方や障がいの重い人を抽出して作成している。

登録者は民生委員や消防本部・警察に情報提供し、日ごろの見守り活動等に使用している。

委員：この制度で個人情報の保護で壁になるようなことはないか。

事務局：名簿登録している人（同意ありの人）については、情報提供を行う。

名簿登録していない人（同意なしの人）についても、災害時には法律上、名簿提供することが可能なため、それに基づき安否確認を行っていく予定。

委員：非常に盛りだくさんの内容の取組をしているが、この会が果たして年に1回で良いのか。上半期の活動を評価しながら下半期につなげるというようなことも必要ではないかと考える。

5 連絡事項

- ・事務局より各種パンフレット持ち帰りについて説明

6 閉会